



平成25年10月9日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 菱沼 捷二
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 常務取締役総務部長 富井 裕次
 (TEL 076-242-1111)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年7月11日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	600	600	550	8.60
今回修正予想(B)	40,800	△400	△450	△500	△7.82
増減額(B-A)	1,800	△1,000	△1,050	△1,050	
増減率(%)	4.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年11月期)	32,167	△1,719	△1,774	△1,752	△27.41

平成25年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,700	600	600	550	8.60
今回修正予想(B)	39,400	△300	△300	△300	△4.69
増減額(B-A)	1,700	△900	△900	△850	
増減率(%)	4.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年11月期)	31,039	△1,528	△1,553	△1,589	△24.87

修正の理由

(連結)

繊維機械事業につきましては、受注・売上面では引き続き堅調に推移すると見込んでおります。一方、損益面につきましては、第3四半期までの実績を踏まえ、通期でも当初計画を下回ると判断せざるを得ません。

工作機械関連事業につきましては、米国市場の堅調に加え、中国市場においても自動車関連の設備投資を中心に回復の兆しが出てまいりましたことから、今後の市況の回復が期待されます。しかしながら、当会計期間内におきましては急激な回復は難しい状況であります。

全体の通期の業績予想につきましては、売上高は40,800百万円と7月11日に公表いたしました予想値を上回る見込みであります。しかし、損益面では第2四半期以降は黒字で推移してまいりましたが、工作機械関連事業の落ち込みに加え、繊維機械事業の利益の減少の影響は大きく、通期でも第1四半期に計上を余儀なくされました損失をカバーするには至らないと判断しております。通期の営業損失は400百万円、経常損失は450百万円、当期純損失は500百万円と、誠に遺憾ながら、赤字決算となる見込みであります。

なお、詳細は本日開示いたしました「平成25年11月期第3四半期決算短信(連結)」に記載の通りであります。

(個別)

業績に関しましては上記の通りであります。

通期の業績予想につきましては、売上高は39,400百万円と7月11日に公表いたしました予想値を上回る見込みであります。一方、損益面においては、通期の営業損失は300百万円、経常損失は300百万円、当期純損失は300百万円と、誠に遺憾ながら、赤字決算となる見込みであります。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年7月11日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成24年11月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当期の期末配当の予想につきましては未定としておりましたが、上記通期の業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ながら無配に修正させていただきます。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上